

Español Lengua Extranjera



Preparación al examen

Adaptado a
los nuevos modelos
de examen

Especial DELE A2 Curso completo

Curso:
Pilar Alzugaray
Mónica García-Viñó
Modelos de examen:
Mónica García-Viñó



Audio descargable

Requerido para obtener
la nacionalidad española

 edelsa

Comprensión de lectura

文章読解問題

TAREA 3 P87 重要語句・フレーズ

14. ¿Quién tiene este problema desde la infancia?

キ~~エ~~ン ティ~~エ~~ネ ~~エ~~ステ プロブレ~~マ~~ デスデ ラ インフ~~ア~~ンスィア?

「幼少の頃からこの問題を抱えているのは誰ですか？」

¿quién～? 「誰が～ですか?」「誰ですか?」という疑問詞で、疑問詞の後は必ず【動詞→主語】の語順になります。

desde～ 「～から」

場所についても、時間についても言及することが出来ます。

infancia 「幼少期」

15. ¿Quién no puede tomar yogur ni queso?

キ~~エ~~ン ノ プ~~エ~~デ ト~~マ~~ール ジョ~~グ~~ール ニ ~~ケ~~ソ?

「ヨーグルトやチーズを食べられないのは誰ですか？」

tomar 「飲む」「食べる」

tomar には、いくつかの意味があるので辞書で確認しておきましょう。

yogur 「ヨーグルト」

queso 「チーズ」

ni：通常、「～と…と」というふうにつける時は「y」または「e」を使いますが、否定をつける時には「**ni**」が使われます。例えば、

No tengo trabajo mañana **ni** pasado mañana.

「私は、明日**と**明後日は仕事がありません」

16. ¿Quién sufre su problema en primavera?

キ**エン** スフレ ス プロブ**レ**マ エン プリマ**ベ**ラ？

「春に苦しんでいる（悩んでいる）のは誰ですか？」

sufrir「苦しむ」「悩む」

primavera「春」 verano「夏」 outono「秋」 invierno「冬」

17. ¿Quién no es la única de su familia que tiene ese problema?

キ**エン** ノ **エ**ス ラ **ウ**ニカ デ ス ファ**ミ**リア ケ ティ**エ**ネ **エ**セ
プロブ**レ**マ？

「その問題を抱えている、家族でただ1人の人ではないのは誰ですか？」

→「自分自身だけでなく、家族も同じ悩みを抱えているのは誰ですか？」

único / única「唯一の」「ただ1人の」「ただ1つの」

que 以降で、la única de su familia のことを説明していますね。

18. ¿Quién quiere cambiar de casa?

キ**エン** キ**エ**レ カンビ**ア**ール デ **カ**サ？

「誰が、家を変えたい（引越ししたい）のですか？」

querer+動詞原型「～したい」

querer+物「～が欲しい」

querer a+人「～が好き」「～を愛している」

cambiar de～「～を変える・変更する」

19. ¿Quién ha cambiado su forma de comer?

キ~~エ~~ン ア カンビ~~ア~~ド ス フ~~オ~~ルマ デ コ~~メ~~ール?

「食生活を変えたのは誰ですか?」

ha cambiado と、現在完了形で表現されていますね。

「過去に変えて、今もその状態である」というニュアンスですね。

forma de comer 「食生活」「食スタイル」

a) Cristina

hace poco 「少し前」「ついこの間」

descbrir 「発見する」「明るみになる」

intolerante a～「～に不寛容な」

ここでは、intolerante a la lactosa なので「乳製品に不寛容な」

つまり、乳製品を受け付けられない体質、というニュアンスになります。

lactosa 「乳製品」

notar que～「～ということに気付く」

sentar mal 「体に悪い」「気分が悪くなる」

el desayuno me sentaba mal

「朝食が私を気分悪くする」→「朝食を食べると気分が悪くなる」

sentir 「感じる」

estómago 「胃」

hinchado / hinchada 「腫れた」「膨らんだ」

como～「～のように」

辞書で、他にどのような意味があるか確認しておきましょう。

globo 「球体」「地球」

nervio 「神経」「神経過敏」

comentar 「コメントする」「解説する」

lo comenté a una compañera の lo は、これまでの内容を lo という代名詞に置き換えているのです。

compañero / compañera 「仲間」「相棒」

compañera de trabajo なので「(女性の) 仕事仲間・同僚」ですね。

decir que～「～と言う」

podrías ser の部分ですが、podrías というのは poder の活用の一つですが、「～出来る」ではなく「**～の可能性はある**」と言っているのです。

algún tipo de～「～のようなもの」

intolerancia 「不耐性」 一つまり、受け付けない、ということです。

～, así que…「～である。だから…だ」

decidir+動詞原型「～することを決意する」

salir de dudas 「疑問を晴らす」「疑問を解消する」

prueba は色々な意味がありますが、医学用語だと「検査」となります。

dijeron は decir 「言う」という動詞の過去形ですね。

efectivamente 「案の定」「実際に」
al principio 「最初は」「最初のうちは」

tuve que cambiar の tuve は、tener の過去形ですね。
「変えなければならなかった」

dieta 「食事」「食事療法」「ダイエット」
completamente 「完全に」

ningún tipo de ～ 「～のようなものは一切…ない」
alimento 「食べ物」

derivado de ～ 「～から派生した」「～由来の」
acostumbrado / acostumbrada 「慣れた」

(sí) es verdad que ～ 「実際～だ」「事実として～だ」
この表現は、これまでに何度か出てきていますね。

vigilar 「用心する」「監視する」「警備する」
mirar bien 「よく見る」「しっかり見る」

composición 「構成」「成分」
producto 「製品」「商品」

a veces 「時々」

a veces hay lactosa en cosas que no lo esperas の部分は、
que 以降で lactosa 「乳製品」のことを説明しています。間に en cosas があるのでややこしかったかも知れません。

「望んでもいない乳製品が入っていることもある」という感じですね。

では、以下に、a)の Cristina さんのスペイン語の日本語訳を記載します。

a) Cristina

つい先日、私が乳製品を受け付けない体であると分かりました。朝食を食べると気分が悪くなり、その後、胃が球体のように腫れ上がるように感じる、ということに気付いたのです。しかし、神経質になり過ぎだと思っていました。ある日、そのことを仕事仲間に話したとこと、何かの不耐性かも知れないと言われたので、疑問を払拭するために医者に行く（見てもらう）ことに決めました。（医者は）私に幾つか検査をして、思った通り、乳製品不耐性だと言われました。最初は、私の食生活を完全に変えるのは難しかったです。なぜなら、牛乳由来の食べ物を一切食べられなかったからです。ですが、今はもう慣れました。実際には、望んでいない乳製品が商品に含まれていることもあるので、食事をしっかり確認し、購入する商品の成分をしっかりと見なければいけません。

b) Camila

tener el colesterol alto 「コレステロール値が高い」

desde que～ 「～の頃から」「～以来」

es algo + 形容詞 「～のようなもの」

genético / genética 「遺伝の」

me viene de parte de mi padre 「父の遺伝である」

母の遺伝であれば、padre を madre にすれば良いです。

de hecho 「実際」「事実」

poco tiempo después de + 動詞原型 「～してすぐに」

yo lo tenía の lo は、「そのこと＝コレステロール値が高い」ということです。

hacer análisis 「文世紀をする」「検査をする」

encontrar は「会う」「見つける」という意味で使われることが多いですが、ここでは encontraron que～「～であることが分かった」という感じです。

sufrir 「苦しむ」「悩む」

lo sufría の lo は「コレステロール値が高い」ということですね。

nadie 「誰も～ない」

この nadie 自体に否定の意味が含まれているので、no を加えなくて良いです。

pensar que～ 「～と思う」「～と考える」

un niño puede tener problemas de colesterol の部分の puede tener ですが、「持つことが出来る」ではなく、「コレステロールの問題を抱えることがある」という、可能性に言及しているのです。

parece que～ 「～のようだ」

general 「一般的な」

es algo más general の部分は algo がなくても意味は通じますが、algo が入ることで「何かより一般的です」というニュアンスになります。

comprender 「理解する」

¿por qué? 「なぜ？」

最後の es algo normal の部分も、algo がなくても意味は通じますが、algo が入ることで「なんだか普通のことです」というニュアンスになります。

では、以下に、b)の Camila さんのスペイン語と日本語訳を記載します。

b) Camila

Mi problema es que tengo el colesterol alto desde que era pequeña.

ミ プロブレマ エス ケ テンゴ エル コレステロウ アウト デスデ
ケ エラ ペケーニャ。

私の問題は、小さい頃からコレステロール値が高いということです。

Es algo genético que me viene de parte de mi padre.

エス アウゴ ヘネーティコ ケ メ ビエネ デ パルテ デ ミ
パドレ。

父の遺伝のようなものです。

De hecho, poco tiempo después de saber que yo lo tenía, les hicieron análisis a mis hermanos

デ エチョ、ポコ ティエンポ デस्पエス デ サベール ケ ジョ ロ
テニア、レス イスイエロン アナリシス ア ミス エルマーノス
事実、私がその問題を抱えてると分かってすぐ後に、私の兄弟にも検査が
行われました。

y encontraron que el pequeño también lo sufría.

イ エンコントラーロン ケ エル ペケーニョ タンビエン ロ
スフリーア。

そして、弟も同じことで苦しんでいるということが分かりました。

Nadie piensa que un niño puede tener problemas de colesterol,

ナディエ ピエンサ ケ ウン ニーニョ プエデ テネール
プロブレーマス デ コレステロウ、

子供がコレステロールの問題を抱えるなんて誰も思いません。

pero parece que es algo más general de lo que todos creen.

ペロ パレセ ケ エス アウゴ マス ヘネラウ デ ロ ケ トードス
クレエン。

しかし、それは皆さんが思っている以上に一般的なことのようにです。

Cuando era pequeña, era muy difícil para mi.

クアンド エラ ペケーニャ、エラ ムイ ディフィスイウ パラ ミ。

小さい頃、私にとってはとても難しい問題でした。

No comprendía por qué yo no podía tomar las cosas que todos mis amigos
comían en las fiestas de cumpleaños, en las Navidades...

ノ コンブレンディーア ポル ケ ジョ ノ ポディーア トマール ラス
コサス ケ トードス ミス アミーゴス コミアン エン ラス
フィエスタス デ クンプレアーニョス、エン ラス ナビダーデス...

なぜ、誕生日やクリスマスのパーティーでお友達が食べている物を私が食べられないのか、理解出来ませんでした。

Yo siempre he tenido que comer diferente, pero ahora es algo normal.

ジョ スィエンプレ エ テニード ケ コメール ディフェレンテ、ペロ
アオラ エス アウゴ ノルマウ。

私はいつも違う物を食べなければいけませんが、今は普通のこととなりました。

c) Isabel

en general 「一般的に」「全般的に」

tener buena salud 「健康である」

nunca 「決して～ない」

me duele nada 「どこも痛くない」

suelo + ir 「(習慣的に) いつも～する」

suelo は、主語が「私・自分」の場合であり、主語によって活用が変わります。

lo único es que～ 「唯一は～である」

ここでは、「唯一問題なのは～である」という感じで良いです。

alérgica al polen 「花粉症」

en cuanto～ 「～するとすぐに」

me pongo fatal 「酷いことになる」「大変なことになる」

no se me pasa hasta mayo の部分は訳しにくかったかも知れませんが、花粉症で、3月になると酷いことになる、と言っているので、その状態が5月まで続く、というニュアンスで捉えられれば合格です。

estornudo 「くしゃみ」

mi pica～ 「～がかゆい」

かゆい部分が複数であれば me pican となります。

ojo 「目」

殆どのケースでは、複数形の ojos となります。

garganta 「喉」

grave 「重大な」「深刻な」

molesto / molesta 「煩わしい」「迷惑な」

me deja + 動詞原型 「私に～させる」

alergia 「アレルギー」

tener alergia a ～ 「～に対してアレルギーがある」

planta 「植物」

lo peor es ～ 「一番最悪なのが～である」

olivo 「オリーブ」

el problema es que ～ 「問題は～である」

El problema es que el año pasado pusieron varios en el jardín...の部分ですが
pusieron varios の後に plantas 「植物」が省略されていますね。

つまり「問題は、去年庭園に沢山の植物を置いていた」という感じですね。

comunidad 「コミュニティー」「共同体」

jardín 「庭」「庭園」

vecino / vecina 「隣人」「ご近所さん」

horroroso / horrorosa 「恐ろしい」「身の毛のよだつ」

Lo pasé の Lo は、近所の人々の庭にたくさん植物が置かれていたことですね。

Estoy pensando は、**estar 動詞 + 現在分詞**の「～しているところ」という表現
ですね。

pensar + 動詞原型 「～することを考える」

alquiler 「賃貸」「レンタル」

no sé que voy a hacer 「どうすればいいか分からない」

では、以下に、c)の Isabel さんのスペイン語の日本語訳を記載します。

c) Isabel

全体的には、私はとても健康で、痛いところはどこもなく、医者にも行きません。ただ一つ問題なのはが、花粉症であるということです。3月になるとすぐに酷い症状になり、それが5月まで続きます。6月まで続くこともあります。くしゃみ、目や喉の痒み...重大ではないのですが、とても煩わしく、通常通り生活することが出来ません。様々な植物にアレルギーがありますが、一番酷いのがオリーブです。そして問題は、去年、住んでいるコミュニティーのご近所さんたちが庭に沢山の植物を置いていたことです。恐ろしかったです！本当に大変でした。他に住む場所を探していますが、賃貸はとても難しいです。どうすれば良いのか分からないです...

はい。それでは最後に、課題です。

この TAREA 3 で出てきた問題の中で、b の Camila のスペイン語を、最低 5 回は音読しましょう。なぜか？それは、、、

- ・スペイン語を話すことに慣れる
- ・動詞の活用の変化に慣れる
- ・口に出すことで脳を活性化させ、語彙力を高める

ということです。

以下のサイトで、発音を確認することが出来ます。

<https://ondoku3.com/ja/>

「ここに読み上げたいテキストを貼りつけてください。」という文字を消し、そこに読み上げたい（発音を確認したい）スペイン語を貼り付けます。

次に、「言語」を Español に変えます。Español España か Español México で良いでしょう。速度は「× 1」が標準速度となります。

最後に「読み上げ」をクリックすると、発音を確認出来ます。

* Cristina と Isabel のスペイン語については、日本語訳のみ記載します